

近畿ブロック・ソフトボール委員会

ルール申し合わせ事項

1. 危険なプレーを避けて怪我人が出る事を防ぐこと。
2. 運動しやすい服装で参加すること。（出場選手は必ず帽子を着用すること）
3. 試合中は腕時計等、危険な物は着用しないこと。
4. 金属製スパイクは使用しないこと。
5. 捕手はマスクを必ず着用すること。
6. 抗議はチームの代表者、又は監督1名に限る。
7. バスターは禁止する。（行った場合は打者アウトとする）
8. デッドボールは採用しない。
9. 盗塁は採用しない。
10. 振り逃げは採用しない。
11. 各塁上走者は違反（投手の投球前の離塁、一回目は注意、二回目はアウトとする）
12. 打者走者がベースライン上や内側を走った為に、守備、及び送球妨害をしたときはアウトとする。
13. 参加選手は会員のみとする。行政、医療等の出場は禁止とし、違反が発覚した場合は敗戦とする。
14. 参加チームは全員閉会式まで残ること。
15. ウインドミル投法は禁止とする。1球目は警告（ボール）、2球目以降はボークとする。
16. 試合バットはソフト専用を使用すること。
17. 同点の場合は参加選手9名のジャンケンで勝敗を決める。
18. 試合時間は50分で5回戦とする。決勝戦は60分で5回戦とする。
19. 試合で両チームに圧倒的な戦力差があり、得点において開きすぎた場合でも原則的にはコールドゲームは適用しないが、進行の過程で両チーム代表者が話し合い、お互いが納得、了解出来た場合はコールドにしてもよい。
20. 審判員の指示に絶対服従のこと。
21. 打球がヒットゾーンに落ちてから、オーバースローライン（ホームベースより50メートル）を超えた場合はフリーとする。
22. インフィールドフライは主審の判断にまかせる。
23. 送球したボールがオーバースローラインを超えた時はワンベースとする。（ライン内はフリーとする）
24. 打球をオーバースローライン内で捕球しても、ラインを超えた場合はファウルとする。
25. 所属するチーム以外のソフトボールに応援、練習に参加する場合は所属するチームの監督または、会長の了解を得ること。
26. ランニングホームランの時は打者走者はホームベースに戻るまでにコーチまたは、他のメンバーと接触した時はアウトとする。
27. 試合中のサングラスの使用は自粛すること。但し、健康上の理由で着用が必要な場合は、監督が許可し、相手チームの了解を得ること。
28. 打者走者は1塁ベースを駆け抜ける時は、ダブルベースの外側（赤）を踏んでから次の行動を起こすこと。守備側の選手は白色ベースを踏むこと。
29. オフィシャルルールは各チームに該当試合中1回だけ認める。
30. 出場予定チームが予期せぬ事で選手が不足した場合補充してもよいが、その補充者は断酒会員のみになければならない。また、家族も含め、他の断酒会から補充した場合、試合は行うが勝利の権利はない。
31. 中止は前日の20時までに各担当者（監督、及び事務局）に連絡する。
32. 宣言四球を採用する。

断酒会々員らしく暴言などを避け、親睦を図る事に心掛けること